## 将来ネットワークインフラの技術課題について



資料5-3

平成29年4月27日 株式会社NTTドコモ

将来にわたり安定的なネットワークを運用、提供するための主な技術課題等を示す。

## ◆ 光伝送技術 (アクセス)

将来ネットワークのトラヒックトレンドに応じて、無線伝送技術および光伝送技術を進化させる 必要がある。 (次頁に参考資料添付)

## ◆ ネットワークスライシング技術/エッジコンピューティング技術

複数のサービス提供者がネットワークリソース制御の自由度を持つ場合、安定運用のためには、 ネットワークリソースの全体マネージメントを行う必要がある。

> 例 サービス提供者間の公平なリソース配分 災害など緊急時のリソース配分 リソース制御間の競合時におけるリソース配分、等



- 新しい世代技術の導入で必ずしも投資額が増えていない
- この投資トレンドでデータトラヒック急増に対応できている。
- モバイルネットワークは光通信技術に支えられている
- 無線と光通信の両技術の進化が必要



